

# 分子細胞生物学セミナー

## なぜ人は老いるのか？ ー細胞周期から見た老化ー

中西 真 教授

名古屋市立大学大学院医学研究科

6月24日（水）16:30～18:00  
北キャンパス シオノギ棟 1階会議室

老化は“生物学的には時間の経過に伴い惹起される個体あるいは細胞レベルでの様々な変化の総称”と捉えることができ、すべての生命にとり避けがたい現象である。しかしながら、凍結保存された精子や卵子等の細胞は長期間の保存に対しても老化現象を示すことはないため、老化は時間の経過というよりは生命活動の結果によると考えられる。近年の遺伝学および分子生物学的研究から、老化現象はカロリーー摂取等の外的環境要因により強く影響されるものの、基本的に染色体遺伝子にプログラムされた生命反応であることが分かってきた。本講演では、細胞レベルの老化における我々の最新の結果を紹介するとともに、個体老化を含めた最近の知見について概説したい。